



Mちゃんが持っているシフォンで顔を隠したいいいないばあをしたところを見ていたIちゃん。近くにあったシフォンを手にとると一緒に顔を隠し始めました。

互いに自分のタイミングで「顔を隠す→出す」をくり返し、声をあげて笑います。友達のしていることに興味を持ち、自分もやってみようという気持ちが芽生え、遊びが共有されたことで楽しい気持ちが伝わった瞬間でした。

一緒に過ごしている友達の存在に気づき、同じ遊びをしたり楽しさを共有するこの時間の大切さに、私たちも気づかされました。時には子どもたちの様子をそっと見守り、その瞬間何を思い何をしようとしているのか見てみるのもいいかもしれませんね。